

Slack

オンライン会議用にコミュニケーションツール Slack (スラック) を開設します。接続テストのトラブルの問い合わせ、セッションの進行状況のお知らせ、参加者の交流の場などに使います。

Slack参加用のリンクをオンライン開催版プログラム (3月11日(水)頃公開)に記載しています。リンクをクリックし、以下を入力すると参加することができます。

- メールアドレス
- 氏名: “フルネーム(所属)”というフォーマットにしてください。<例> 白井清昭(北陸先端大) ※全角記号が使えませんので、括弧は半角にしてください。
- パスワード

(詳しくは例えば [Slackで招待リンク・メールから本登録する一連の流れ【メンバー向け】](#) の「招待リンク(URL)をクリックして本登録する方法」のセクションをご参照ください。) 他の方にリンクを教えるのはご遠慮ください。

SlackはブラウザだけでなくPCアプリからも利用できます。インストールできる環境の方はPCアプリの利用をおすすめします。以下からダウンロードすることができます。

[Android](#) | [Downloads](#)

(初めてのの方は末尾の「用語の説明」をまずご一読ください。)

チャンネル

以下のようにチャンネルの役割を決めています。先頭に数字が入っているのは画面左での並び順番を制御するためです。(臨機応変にチャンネルを増やすなどしたいと思います。)

- #00-general: 連絡全般や各会場の進行状況のアナウンス
- #01-質問: zoomの接続などに関する質問
- #02-tips-zoom: zoomのtipsの共有
- #03-tips-slack: slackのtipsの共有
- #10-discussion: 口頭・ポスター発表の発表時間中に質問できなかった質問や議論をする場所
- #20-random: 雑談
- #21-自己紹介: 自己紹介

デフォルトでは#00-general、#01-質問、#20-randomに参加しています。その他のチャンネルは必要に応じて各自で参加してください。

アイコン

委員は「委」というアイコンを名前の後ろに表示しています。

用語の説明

- **ワークスペース:** 全体を指します。
- **チャンネル:** 大まかなトピックごとに分かれています。「#」マークから始まり、画面の左側に一覧が表示されます。デフォルトで参加しているチャンネル以外のチャンネルに参加するには、画面左のチャンネル名をクリックし、すると右にチャンネルの内容が表示されますので、右の下に表示される「チャンネルに参加する」をクリックしてください。
- **スレッド:** あるメッセージに対して関連したメッセージをまとめることにより、チャンネル内で複数の話題を同時並行しやすくするためのものです。メッセージにカーソルを合わせると「スレッドを開始する」ボタンが現れますので、クリックすると右にスレッドの画面が表示され、メッセージを入力することによりスレッドを始めることができます。

その他については例えば以下のページなどを参照してください。

Slack(スラック)の使い方28選！現場で初心者が知っておくべき基本操作について

https://businesschatmaster.com/slack/basic_use_of_slack